潤水都市 さがみはら

令和8年11月10日
相模原市発表資料

トランペット奏者　児玉（こだま）　隼人（はやと）さんを「相模原市ホームタウンアーティスト」に認定します！

本市にゆかりがあり、国内外で広く活躍する若手文化人を認定する「相模原市ホームタウンアーティスト」として、世界で活躍するトランペット奏者の児玉隼人さんを認定しましたのでお知らせします。

１.認定期間

令和８年１１月１０日から令和１０年１１月９日まで（２年間）

２.児玉（こだま）　隼人（はやと）さん（１７歳）

平成２１年６月２０日生まれ。
令和５年に相模原市へ転入し、令和７年に相模原市立大野台中学校を卒業後、ドイツに留学されました。第３９回日本管打楽器コンクールでは、全部門を通じて史上最年少（１５歳）で第１位を受賞。令和７年には自身初となる全国ツアーを相模原市を皮切りに開催し、令和８年には管楽器奏者として史上最年少（１７歳）でサントリーホール大ホールにてリサイタルを実施するなど、国内外で活躍されています。



３.認定証の授与

認定証の授与については、令和９年１月５日に開催する「市賀詞交換会」において行います。
詳細等が決まり次第、広報さがみはら及び市ホームページでお知らせします。

４.相模原市ホームタウンアーティストについて

ホームタウンアーティストには、次代を担う人材育成に係る活動へ御協力いただくほか、市等が開催するイベント等への参加、様々な機会を通じた本市のＰＲ活動など、本市の文化芸術に係るイメージの向上に御協力いただき、市はアーティストの情報を積極的に発信し、アーティストの認知度向上等の支援を行います。児玉隼人さんは芝野虎丸棋聖に続き２人目の認定となります。

【問い合わせ先】
文化振興課
電話　０４２－７６９－８２０２（直通）

【参考資料】

≪プロフィール≫

平成21年　北海道釧路市生まれ
　　5 歳からコルネットを吹き始め、9 歳からトランペットを本格的に吹き始める
令和7年　相模原市立大野台中学校卒業
　　ドイツのカールスルーエ音楽大学のプレカレッジにて、ラインホルト・フリードリヒ氏に師事
令和8年　ドイツのハノーファー音楽演劇メディア大学・IFF 課程に在籍し、イエルーン・ベルワルツ氏に師事

≪受賞歴≫

令和6年　第 39 回日本管打楽器コンクールトランペット部門第 1 位（全部門での史上最年少）
　　文部科学大臣賞、東京都知事賞、特別大賞（内閣総理大臣賞）
令和7年　第 6 回ウィーン国際音楽コンクール金賞
　　第 3 回コダーイ国際音楽コンクール第 5 位
令和8年　第75回神奈川文化賞未来賞

　その他、日本ジュニア管打楽器コンクール、日本クラシック音楽コンクール、大阪国際音楽コンクールなど、数々のコンクールで優勝している。

≪出演歴≫

「クラシック音楽館」「クラシック TV」「題名のない音楽会」「EIGHT-JAM」「日曜日の初耳学」など

≪共演歴≫

NHK 交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団など

≪その他≫

令和7年　2月　1st アルバム「Reverberate」をリリース
　　7月　相模原市を皮切りに、初めての全国ツアー公演
令和8年　9月　管楽器奏者として史上最年少でサントリーホール大ホールでのリサイタル
【国外】スイスの音楽祭「インターラーケン・クラシックス」出演
　　ベルギー・ギィデ交響吹奏楽団と共演
　　ドイツ各地でも演奏活動を展開するなど、国内外で活躍の場を広げている。